



# 第73回 全日本バレーボール高等学校選手権大会

## 新型コロナ対策方針【申し合わせ事項】

佐賀県バレーボール協会  
佐賀県高体連バレーボール専門部

### 1. 保護者・チーム応援者さまへ

今回の大会につきましても、ウイルス感染のリスクがある中での開催ですので、以下のことをご理解いただき、ご協力よろしく申し上げます。

- ・全会場、全試合において、当該校の部員または保護者のみ、体育館への入場を認めます。
- ・敷地内への車の乗り入れや駐車はできますが、密を避けるため、試合終了後は速やかに敷地外に出てください。
- ・体育館への入場は、各会場役員の指示に従ってください。
- ・大会終了後、感染が発覚した場合には、チーム顧問に確実かつ早急に連絡してください。

### 2. チーム関係者へ

#### ①参加するにあたって

( 顧問・生徒 )

- ・顧問と部員全員分の健康チェックシートを記入し、会場到着後すぐ、本部に提出すること。
- ・1Fフロアでの観戦・待機を義務づけます。ギャラリーには入れません。(鳥栖市民は別途指示)
- ・3年生部員の観戦も認めます。部外者との区別をするため、チーム統一のジャージをお願いします。

( 保護者 )

- ・保護者健康チェック表に必要事項を記入すること。体育館に入場できる人数は15名までとする。  
※決勝戦については、各チーム40名の入場を認める。
- ・配布された15枚のカード番号を保護者健康チェックシートに試合ごと記載をしてください。  
※決勝戦を除いて、カードを紛失した場合は再発行いたしません。
- ・ギャラリーでの応援になります。密にならないよう間隔をあけて並んでください。
- ・シートを敷いての場所取り、食事や待機は禁止します。

## ②ゲーム開始前

- ・必要な新型コロナ対策用品は、各チームで準備すること。(消毒液・マスク・タオルなど)
- ・待機場所については、各会場の指示に従うこと。待機場所においても密を避けた行動をすること。
- ・待機・更衣場所やベンチ、応援ギャラリーについては、各学校の準備した消毒用品で消毒をすること。  
(専門部でも準備するが、全会場に十分な確保ができないため)
- ・前の試合が長引き、設定時間を超えた場合にも十分な消毒を行うため、大会役員からの指示に従って入場すること。競技委員が競技進行を考慮して、次試合の時間を設定する。

## ③ゲーム中

- ・大会関係者はすべてマスクの着用を義務づける。(試合中の選手・スタッフを除く)
- ・ギャラリーやアップゾーンでの声を出しての応援を禁止する。ベンチについても大きな声による指示や応援は自粛すること。応援者の間隔についても密にならないように工夫すること。
- ・ベンチやアップゾーンの選手は、なるべく密な状態を避けるよう努力する。(間隔をあけるなど)
- ・飲料用ボトルやコップ・タオルは共用せず、個人で十分な量を準備すること。
- ・試合開始時の握手はせず、アタックラインで立ち止まり、「礼」をする。終了時も同じ。
- ・試合開始前のキャプテン同士や審判との握手はしない。
- ・ゲーム中の自チームにおけるタッチや握手は、可能な限り自粛する。
- ・コートアシスタントは、記録1名、ラインジャッジ4名、点示1名、ボール消毒1名とする。  
(密を避けるため、リベロチェックは行わない)
- ・ネット越しに、大きな声による相手への声かけは行わない。
- ・ゲーム中において、ボール交換やセット間にはボールを消毒する。
- ・試合間には、必ず換気を行う。空調がある場合にも行う。ただし、窓の開閉が困難な場合には、競技委員長・会場責任者によって、回数や時間を設定する。
- ・ナンバーパドルは使用しない。
- ・朝のフロア練習について

(1日目) 8:30～ 9:00 (2試合目のチーム)

9:00～ 9:30 (1試合目のチーム)

(2日目) 8:30～ 9:00 (2試合目のチーム)

9:00～ 9:30 (1試合目のチーム)

※1試合目のコートアシスタントは、2試合目のチームで行う。2試合目については、連続試合として考え、1試合目終了後20分後にプロトコルを開始する。

## ④ゲーム終了後

- ・チームは、使用したベンチや用具の消毒を行う。
- ・大会終了後、表彰式を行う。(3位については、コート表彰)
- ・発熱や体調不良、感染がある場合には、チーム顧問に確実かつ早急に連絡する。